

1/15

昭和63年 No.972

やまぐち

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/企画部広報課 ●印刷/森重印刷(株)



今年の願いを込めて

昭和63年の元旦、輝かしい初日を山頂で拝もうと、鴻の峯には約300人がまだ暗いうちから登りました。東の空の雲が茜色に染まりはするもののなかなか初日の出に会えず、あきらめかけていたところ、午前7時20分過ぎ雲のすき間からかすかに真っ赤な初日が顔をのぞかせました。今や遅しと待ち焦がっていた人たちは、初日に願をかけたり、万歳をしたり。また、「峯上の初吟」などを吟ずるグループもあり、希望に満ちた新年の夜明けを祝いました。

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

1. 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
1. スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
1. 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
1. きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
1. 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

会)

根税の軽減など 余万円に

都市下水路整備や
災害復旧費を追加
一般会計補正予算(第5号)
歳入歳出にそれぞれ5千630
億30余万円としました。
歳出予算の主なものは、次

1月24日 五重塔で消防演習



昨年1月21日、大殿大路の龍福寺で行われた消防演習

昭和62年第6回市議会定例会は、12月21日、全日程を終えました。この12月定例市議会に提出された議案は、初日(12月7日)に提出した14件と、最終日に提出した一般会計などの補正予算3件、職員の給与に関する条例の改正案、議員提出議案「国保制度にかかる厚生省改革案に反対する決議」の合わせて19件。このうち、市立幼稚園の入園料を徴収する条例案1件が継続審査となり、他の18件は、いずれも可決・承認されました。

- 都市下水路整備や災害復旧費を追加
- 一般会計補正予算(第5号)
- 歳入歳出にそれぞれ5千630億30余万円としました。
- 歳出予算の主なものは、次
- 交通全施設整備(600万円)
- 下水道事業特別会計への繰出金(800万円の減額)
- 林地崩壊防止事業(720万円)
- 由良都市下水路(750万円)
- 教育振興費(100万円)
- 文化財保護費(100万円)
- 公園施設災害復旧(550万円)

このほか、水道事業会計予算の改定に伴う人件費の追加及び下水道事業特別会計への繰出金と、去る11月18日の工事費として災害復旧費の追加等の補正を行いました。

これは、職員の給与に関する条例の改定に伴う人件費の追加及び下水道事業特別会計への繰出金と、去る11月18日の工事費として災害復旧費の追加等の補正を行いました。



1月26日は「文化財防火デー」 文化財を火災から守ろう

1月26日は、「文化財防火デー」です。これは昭和24年のこの日、法隆寺金堂の壁画(国宝)が焼失したのをきっかけに設けられたものです。

この日を機会に、再び貴重な文化財を火災で失うというとのないよう決意を新たにします。しかし、そのとおり。()内は補正額。

- B型肝炎ワクチン予防接種委託料(220万円)
- 保健事業等国・県支出金精算返還金(90余万円)
- 児童手当費等(千90余万円)
- 公衆浴場利子補給(140余万円)
- 新墓地の測量調査(590万円)
- 林地崩壊防止事業(720万円)
- 由良都市下水路(750万円)
- 教育振興費(100万円)
- 文化財保護費(100万円)
- 公園施設災害復旧(550万円)

このほか、水道事業会計予算の改定に伴う人件費の追加及び下水道事業特別会計への繰出金と、去る11月18日の工事費として災害復旧費の追加等の補正を行いました。

わが国には、建造物や美術工芸品など優れた文化財が数多くあります。しかし、その多くは木や紙、布などの火灾により損傷を受けやすい材質で作られています。子供たちのためにも、これらの貴重な

また、平川吉田地区は文化財に対する防火意識が高く、地区内の平清水八幡宮(本殿)が国指定重要文化財()で、毎

年「文化財防火デー」前後に、地区自治消防隊(約25人)に投げ捨てなど、火災には十分注意しましょう。

「文化財防火デー」にちなみ、山口市では次のとおり消防演習を行います。

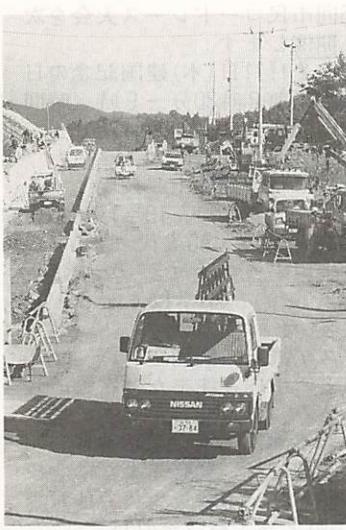
- ◆ 日時 1月24日(日)午前10時~正午
- ◆ 場所 瑞光寺五重塔
- ◆ 内容 初期消火や五重塔備え付けの防災設備の使用方法などについて

国際ロータリークラブ第271地区が250万円を寄付

TYS “私たちのまち山口”
山口の文学碑を訪ねて(I)(II)

毎週日曜日の午前11時40分から5分間、TYSテレビで放送中! 2月7日までは、中原中也や国木田独歩、種田山頭火など市内の文学碑を紹介します。

中原中也詩碑



市道御堀平井線の改良。総延長760m（560mが完成）。幅員は10m（片側2.5mの歩道つきで6mの車道）

市教育委員会委員に
佐々木賞氏を任命

市教育委員会の委員・上野格氏の任期が満了するので、後任として、佐々木賞氏を任命することについて、市議会の同意を得ました。

また、固定資産評価審査委員会の委員に、岡本利男氏、大津守忠夫氏、福永繁美氏、大田勇氏を、山口市等公平委員会の委員に和田克己氏（再任）

■山口市税条例の一部を改正する条例

個人住民税の負担軽減を図るため、税率を昭和63年度から2年間で段階的に改正し、昭和63年度から基礎控除額、配偶者控除額、扶養控除額等

そのほか、市民税及び固定資産税の納期前納付報償金について、1納期につき25万円の税額限度を設け、1期の納期内に全期前納した者に限りることとしました。

指名競争入札により、契約金額1億6千万円で鴻城土建工業・徳田建設工業共同企業体に落札者が決定したので、契約の締結について市議会の議決を得ました。

平川小の屋内運動場工事請負契約を結ぶ

宮野の下田団地に建設した簡易耐火構造2階建の市営住宅6戸を山口市営住宅条例に追加しました。

また、昭和65年4月1日開校予定の中学校の名称を「平川中学校」とし、条例にその位置を定めました。

■新医療受給者証の交換

年1月21日以後に本庁（保険年金課）又は各出張所で旧受給者証との交換を行います。（出張所管内の人には出張所で行います。）

●対象者 ①大正3年3月1日以前に生まれた人で②一定の障害のある人で有効期間が63年1月31日までの

③に該当する人 ②一定の障害のある人で有効期間が63年1月31日までの

●持参する物 旧医療受給者証

おはなしムーミン

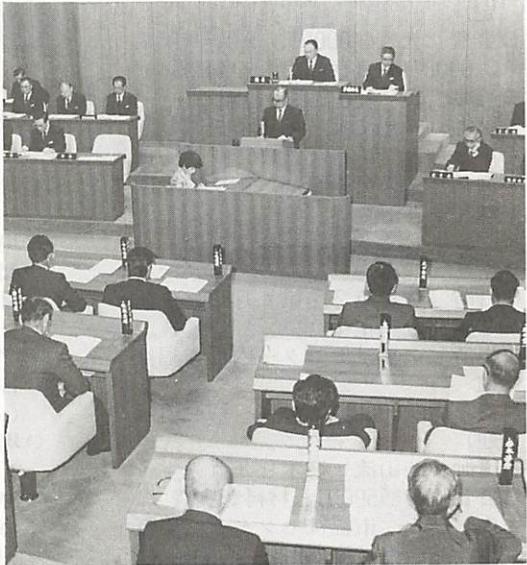
日時 1月19日（火）午後3時30分～4時

場所 県立山口図書館青少年室

内容 どうぶつえんの絵本の読み聞かせと紙芝居

第6回市議会（定例）

屋内運動場の建設や一般会計258億2百



議案説明をする小林市長。市議会定例会は原則として、3月、6月、9月、12月の年4回です。昨年は臨時会が2回開催されました

山口市吏員恩給条例等の一部を改正する条例

昭和62年4月分から恩給年額の計算の基礎となる仮定給料年額を2%引き上げるとともに、最低保障額を増額しました。

また、遺族扶助料の年額に係る加算の特例について、加算額の改定を昭和62年8月分から行うことになりました。

■山口市休日夜間急病診療所設置条例の一部を改正する条例

救急歯科診療の診療日に曜日、祝日のほか、1月2日及び3日並びに12月29日から31日までを加え、歯科診療の充実を図りました。

昭和64年度からは、老年者控除額を24万円から48万円に引き上げることとしました。

また、昭和64年度から、高橋大三町内会長、大井俊昭子ども会育成会長、小宮山喜来成年会長の挨拶の後、注意事項等の説明があり、大人と子供が一緒に交じり2班に分れて、拍子木の音に気を引き締められ、夜の

●宮野地区の市広報広聴モニター・三好和子さんから

モニター短信

昨年の12月25日から29日までの5日間、三の宮町内では、お母さんたちの心のこもったお手作りの歳末夜まわりが行われました。

三の宮町内の特徴は、成年の行事には、大人約30人と子供約20人が参加しました。

初日の25日には、午後9時上金古曾の公会堂に集合し、高橋大三町内会長、大井俊昭子ども会育成会長、小宮山喜来成年会長の挨拶の後、注意事項等の説明があり、大人と子供たちのふれあいがとてもよき届いていたような気がしました。

町内会や子ども会育成会の行事を全面的にバッケアップしており、大人と子供たちのふれあいがとてもよき届いていたような気がしました。

町内会や子ども会育成会の行事を全面的にバッケアップしており、大人と子供たちのふれあいがとてもよき届いていたような気がしました。

町へと出発しました。終了後は、お母さんたちの心のこもったお手作りの歳末夜まわりが行われました。

三の宮町内の特徴は、成年の行事には、大人約30人と子供約20人が参加しました。

会員有志の寄付によるもので、町内会や子ども会育成会の行事を全面的にバッケアップしており、大人と子供たちのふれあいがとてもよき届いていたような気がしました。

会員有志の寄付によるもので、町内会や子ども会育成会の行事を全面的にバッケアップしており、大人と子供たちのふれあいがとてもよき届いていたような気がしました。

募集コーナー

山口文化バスの会

初詣花岡八幡と八代の鶴

- 期日 2月14日(日)
- コース 市民会館小ホール入口(午前8時30分出発)～花岡八幡宮～笠戸島、長岡外史碑～大城(昼食)～八代の鶴～宍戸家・徳修館～市民会館(午後4時30分帰着予定)
- 会費 大人4,000円、子供・身障者3,000円(昼食代を含む。当日払い)
- 募集人員 120人(申込順)
- 講師 郷土史家・内田伸氏
- 申し込み 1月25日までに、山口文化バスの会事務局(市交通局内☎22-2555)へ

老人福祉館の煎茶クラブ

- 日時 毎月第2・第4月曜日午前9時30分～正午
- 場所 市福祉センター内老人福祉館
- 対象者 60歳以上の人(初心者歓迎)
- 講師 柴山流 徳本ヒサコ先生
- 会費 月額500円と材料費実費
- 申し込み 市福祉センター(下堅小路254 ☎22-7121)へ

技能開発センターの講習生

- 内容 アーク溶接JIS技術検定準備講習
- 日時 2月20日(土)、27日(土)、3月4日(金)午前9時～午後4時
- 場所 山口技能開発センター
- 定員 15人
- 受講料 3,800円(検定料別)
- 締切日 2月2日(火)
- 申し込み 山口技能開発センター(大字矢原字花ノ木1284-1 ☎22-1948)へ

催し物とお知らせ

山口市婦人 大学公開講座

- 日時 1月27日(水)午後1時30分～3時30分
- 会場 山口県教育会館ホール
- 内容 講演「性と生を考える」講師 あかね会土谷病院河野美代子先生
- 入場 無料

市民ロードレース大会



山口おやこ劇場例会

影絵「木彫りのオオカミ」

- 日時 1月26日(火)午後3時30分～午後6時30分～2回公演
- 場所 山口県教育会館ホール
- 問い合わせ 同事務局(本町一丁目2-14 ☎25-1486)へ

ねたきり老人家族介護者教室

- 日時 2月9日(火)と2月16日(火)午前10時～午後4時
- 場所 梅光苑デイ・サービスセンター(鉢巻司)
- 申し込み 1月29日(金)までに梅光苑内デイ・サービス係(☎083986-3056)へ。当日の午前9時に市役所から送迎バスが出ます。

心身障害児の療育相談会

- 県心身障害児総合療育機能推進事業の一環として、心身に障害を持つ乳幼児(疑いも含む)とその保護者を対象に療育相談会が開かれます。
- 日時 2月5日(金)午後1時～3時
 - 場所 山口保健所(葵二丁目5-69)
 - 相談担当者 小児科、小児神経科、精神科の各医師ほか関係者
 - 持参品 母子健康手帳
 - 申し込み 1月25日までに、市福祉課(☎22-4111)へ

潮汐表おわけします

山口測候所では、日本気象協会下関支部発行の「昭和63年山口県潮汐表」を希望者に実費で配布します。

代金は、「瀬戸内側、関門港付近」が1部320円・送料70円、「萩地方」が1部150円・送料60円です。

希望者は、山口測候所(〒753周布町2-1 ☎22-5207)へ

第26回市民ロードレース大会を次により開催します。

○日時 2月11日(木)建国記念の日受付は午前8時30分～9時(時間厳守)開会式は午前9時30分～午前10時30分から順次スタート

○場所 維新公園陸上競技場

○種目 一般(5キロ、10キロ)壮年男子30歳・40歳・50歳代(3キロ)、中学生以上の女子(3キロ)中学生男子(5キロ)、小学校4・5・6年(2キロ)

○コース 維新公園周辺

○対象者 市内在住または在勤の人

○申し込み 1月30日(土)までに、氏名、年齢、住所(電話番号も明記)参加種目、勤務先または学校名を明記し、市教育委員会体育課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

※大会当日の申込はできません。

不燃物の収集日 [出張所地区]

〈2月〉 1日嘉川、2日陶・鉢巻司、3日佐山、4日秋穂二島・名田島、9日大内、12日平川、16日小鶴、19日吉敷、23日仁保、25日宮野、26日大歳

国有地売ります

■入札物件 大字宮野上字末信上108番2外・土地 292.39m²

○現地説明の日時及び場所 1月27日(水)午前10時～(雨天決行)、入札物件所在地

○競争入札の日時及び場所 2月9日(火)10時～・山口地方合同庁舎

■入札物件 糸米一丁目2806番2・土地 535.46m²

○現地説明の日時及び場所 1月27日(水)午後2時～(雨天決行)、入札物件所在地

○入札の日時・場所 2月9日(火)午後2時～・山口地方合同庁舎

○詳しくは中国財務局山口財務事務所(中河原町6-16 ☎22-2190)へ

三井シンポジア“トゥモロウ山口”

○日時 1月29日午後1時30分～

○場所 山口県教育会館ホール

○主な内容 ○講演 評論家五代利矢子先生・京都大学教授高坂正堯先生

○申し込み 1月22日までに山口商工会議所(中央四丁目5-16 ☎25-2300)または山口新聞社(吉敷3236-1 ☎22-6546)へ。聴講券が必要です。

サラリーマンの還付申告

サラリーマンの所得税は、年末調整によって精算され、改めて申告の必要はありませんが、次のような事由のある人は申告すれば所得税が返ってくる場合があります。
①火災や風水害、盗難などの被害を受けたとき
②病気や出産などで多額の医療費を支払ったとき
③マイホームを取得し、割賦償還金の支払い又は銀行等から住宅資金の借入金があるとき
④年末調整後に、子供の誕生など扶養親族に異動があつたとき
⑤勤めを年の途中でやめて再就職していないとき
⑥国や地方公共団体などに寄付をしたとき
⑦問い合わせ 山口税務署(☎22-1340)へ

1月15日から、毎日15日を

「お年寄りの交通安全日」と

し、次のことを実施重点事項

とします。

①お年寄りに対する思いやり

運転の励行②お年寄り自らの

安全行動、安全運転の実践③お年寄りをいたわる家庭環境

お年寄りの
交通安全全日

づくり